

平成21年度

「中小企業研究奨励賞」・「中小企業懸賞論文」・「中小企業組織活動懸賞レポート」 入 選 作 品 決 ま る

商工中金の関連公益法人である財団法人商工総合研究所は「中小企業研究奨励賞」、「中小企業懸賞論文」、「中小企業組織活動懸賞レポート」の入選作品をこのほど決定しました。表彰式は23日に東京・八重洲の商工中金本店で行います。

1. 中小企業研究奨励賞の入選作品

- ・ 中小企業研究奨励賞は中小企業に関する図書、または定期刊行物に発表された論文のなかで優れたものを表彰するもので、昭和51年から実施しており今回が34回目となります。
- ・ 今年度は、平成20年8月1日から平成21年7月31日までに発表された図書または論文を対象とし、77点の応募がありました。

[経済部門]

○本賞

『技術連携の経済分析』

—中小企業の企業間共同研究開発と産学官連携—

著 者 岡室博之 氏 (一橋大学大学院経済学研究科准教授)

出版社 株式会社同友館

○本賞

『検証 中小企業金融』

「根拠なき通説」の実証分析

著 者 渡辺 努 氏 (一橋大学経済研究所教授)、植杉威一郎 氏 (一橋大学経済研究所准教授) 編著 他4名著

出版社 株式会社日本経済新聞出版社

[経営部門]

○本賞

『クレモナのヴァイオリン工房』

北イタリアの産業クラスターにおける技術継承とイノベーション

著 者 大木裕子 氏

(京都産業大学経営学部・同大学院マネジメント研究科准教授)

出版社 株式会社文真堂

2. 中小企業懸賞論文の入選作品

- ・ 中小企業懸賞論文は、学生、実務家など幅広い層から、中小企業の産業、金融に関する論文を、毎年テーマを定めて募集しています。昭和62年から実施しており、今回が23回目となります。
- ・ 今年度は、産業部門のテーマ（『農商工連携と中小企業』、『これからの観光産業戦略と中小企業』）に対して41編、金融部門のテーマ（『金融危機と中小企業金融』、『中小企業と間接金融』）に対して19編の応募があり、合計応募点数は60編でした。

[本賞]

(産業部門)

- 『これからの観光産業戦略と中小企業』
中小旅行業者の生き残り戦略 ～着地型旅行販売における大手旅行業との提携～
磯口貴史 氏ほか4名 （慶應義塾大学 商学部3年）
- 『これからの観光産業戦略と中小企業』
特定地域専門旅行店による旅行市（りょこういち）開催
阿久津 学 氏ほか3名 （慶應義塾大学 経済学部3年）

(金融部門)

- 『金融危機と中小企業金融』
電子記録債権の活用による「企業価値創出」モデルの提案と電子記録債権市場拡大
北原彩花 氏ほか5名 （慶應義塾大学 経済学部3年）
- 『中小企業と間接金融』
愛知県の金融・産業の特徴と、それに合わせた金融モデルの導入提案
舟橋良介 氏ほか4名 （名古屋大学 経済学部4・3年）

[準賞]

(産業部門)

- 『農商工連携と中小企業』
農と商工の異質性とその融合
佐藤良憲 氏ほか1名 （青山学院大学 国際政治経済学部3年）
- 『これからの観光産業戦略と中小企業』
観光資源としての大都市河川の高度利用
梶川 晃 氏ほか2名 （青山学院大学 国際政治経済学部3年）

3. 中小企業組織活動懸賞レポートの入選作品

- ・ 中小企業組織活動レポートは、中小企業の組織活動の現場におけるリアルな体験レポートを募集するもので、平成9年度から実施し、今回が13回目となります。
*平成8年度までは、「中小企業の組織化に関する懸賞論文」として募集していましたが、一層応募しやすいようにレポート形式の募集に改めました。
- ・ 今年度は「組合、商店街などの活性化活動報告」等、テーマは自由として募集し、22編の応募がありました。

[特 賞]

- ◎ 『「共に生き、働き、暮らす」商店街創りのために』
～コミュニティの担い手として～
阿部眞一 氏 （岩村田本町商店街振興組合 代表理事）

[本 賞]

- 『「機械団地情報化グランドデザイン」の作成について』
～情報化検討委員会の活動を通じて～
堀川和義 氏 （大阪機械卸業団地協同組合 理事：情報化検討委員会委員長）
- 『2,500人を旅行へ招待！』
～県内初の商店街間連携販売促進事業実施に向けて～
村上豊次 氏 （岡山県中小企業団体中央会 連携支援課課長補佐）
- 『「卸団地とともに」～積極的な事業展開による理想の組合運営を目指して～』
蔦永英明 氏 （協同組合ペイタウン尾道 専務理事）
- 『「指定管理者制度」に挑戦！～小さな組合の大いなるチャレンジ～』
川崎和夫 氏 （庄川峡観光協同組合 専務理事／水記念公園カンパニー 施設長）
- 『商店街再生は食べあるき・町あるきで～商店会を応援するサポーターとともに～』
黒田泰裕 氏 （日南商工会議所 総務課長）

[準賞]

- 『組合事業統合を乗り越えて～日専連運動の持続的発展への取り組み～』
木村哲夫 氏 （協同組合日専連青森 常務理事）
- 『組合活動40年のあゆみ』
大城吉永 氏 （沖縄県ホテル旅館生活衛生同業組合 専務理事）